

NO.166

「差」と「違い」

先日来窓された学生さんが少し自信なさげに「自分は皆と差があるからなあ～」と話されていました。

そう話すということは「マイナスの、或いは低い自己評価」をされているんだと思います。

初めて来所された方だったので、どういう背景をお持ちの方なのかは、熟知していませんが・・・。

さて、「差って何だ」と思うのです。

「差」と似た言葉で「違い」という言葉があります。

皆さんの父母、祖父母の世代なら、とあるコーヒー会社の「違いが分かる男」を

思い浮かべるかもしれません。
今の時代なら「男」に限定しちゃいけないでしょうが。
この場合は「味の違い」ということになるんでしょうね。

「差」はどちらかというと「身長差」
「高低差」「テストの点数差」のように
数値で計れるモノという印象です。

「差を埋める努力」を出来そうな場合が多くあります。

「差別」となるとこれは話が違ってきますが、解消しなければなりません。

さて、件の学生さんの話。
ご本人は「差」と話されましたが、本人の
感じていることは実は「他人との差」
ではなく「他者との違い」だと思います。

「違い」は個性です。
「あなたらしさ」です。

見る角度を変えたら、特徴になるかもしれません。

「差」と感じて悩む前に、誰かと相談してみませんか？

意外と「あ、そうか！」となるかもしれませんよ。

埼玉新卒応援ハローワーク
就職支援ナビゲーターからの一言

